

# ※※※配賦処理を「発生原価」基準で配賦する時※※※

配賦処理

終了

配賦元工事指定

完成年月日指定 指定なし

工事開始日指定 (契約期間開始日)

完成日指定 (対象開始日・終了日)

配賦基準  発生原価で配賦  請負額で配賦

材料費  労務費  外注費  経費

原価合計が  円以上に配賦する。

出力方法 Excel

## 手順

1. 共通原価を集計した工事や諸事情で原価代替えをする工事を選択します。
2. 配賦先を、未成工事のみ、完成工事のみ、両方の工事にするか選択します。
3. 配賦先を、工事開始日で選択できます。
4. 2で完成工事のみを指定した時に完成日を指定します。
5. 配賦基準「発生原価で配賦」を選択します。
6. 発生原価を、材料費、労務費、外注費、経費のどの組合せ合計額で配賦するかを決めます。
7. 配賦先の工事原価合計が少ない工事に配賦したくないときに利用します。
8. 結果を、Excelに出力します。

# ※※※配賦処理を「請負額」基準で配賦する時※※※

配賦処理

終了

配賦元工事指定

完成年月日指定 指定なし

工事開始日指定 (契約期間開始日)

完成日指定 (対象開始日・終了日)

配賦基準  発生原価で配賦  **請負額で配賦**

材料費  労務費  外注費  経費

請負額が  円以下には配賦しない。

出力方法 Excel

## 手順

1. 共通原価を集計した工事や諸事情で原価付替えをする工事を選択します。
2. 配賦先を、未成工事のみ、完成工事のみ、両方の工事にするか選択します。
3. 配賦先を、工事開始日で選択できます。
4. 2で完成工事のみを指定した時に完成日を指定します。
5. 配賦基準「請負額で配賦」を選択します。
6. 配賦先の請負額が少ない工事に配賦したくないときに利用します。
7. 結果を、Excelに出力します。

# ※※※※※配賦処理結果は、計算式が入ったエクセルに出力されます。その表について説明します。※※※※※

## 配賦結果

抽出条件：完成年月日指定：指定なし 工事開始日指定：～ 完成日指定：～ 工事原価合計：0円以上

1  
2  
3  
4

配賦元：配賦先 比較結果 0 0 0 0 0 ←配賦原価(B)変更後は左記数字がすべて「0」になるようにして下さい。

工事コード	工事名	受注金額(税別)	直接原価(A)				配賦原価(B)				合計(A+B)				工事粗利額	粗利率				
			合計	材料費	労務費	外注費	合計	材料費	労務費	外注費	合計	材料費	労務費	外注費						
配賦元	2002	工事その1	9,987,354	5,402,978	2,220,814	2,000,000	363,562													
		配賦先原価合計						9,987,354	5,402,978	2,220,814	2,000,000	363,562								
配賦先	1904	工事その2	5,660,685	3,197,164	654,576	1,232,400	875,600	434,588	958,177	518,356	213,063	191,878	34,880	4,155,341	1,172,932	1,445,463	1,067,478	469,468	1,505,344	26.6%
配賦先	1905	工事その3	6,835,060	4,831,452	3,548,761	647,467	453,200	182,024	1,447,966	783,323	321,973	289,960	52,709	6,279,418	4,332,084	969,440	743,160	234,733	555,642	8.1%
配賦先	1908	工事その4	1,385,455	905,059	231,250	113,000	412,300	148,509	271,242	146,737	60,314	54,317	9,874	1,176,301	377,987	173,314	466,617	158,383	209,154	15.1%
配賦先	2000	工事その5	2,531,300	1,454,404	56,550	917,346	231,900	248,608	435,879	235,803	96,923	87,286	15,867	1,890,283	292,353	1,014,269	319,186	264,475	641,017	25.3%
配賦先	2001	工事その6	7,111,312	5,194,188	1,345,232	3,569,748	0	279,208	1,556,676	842,134	346,147	311,729	56,666	6,750,864	2,187,366	3,915,895	311,729	335,874	360,448	5.1%
配賦先	2003	工事その7	6,548,027	3,543,785	110,000	2,663,883	420,000	349,902	1,062,057	574,554	236,162	212,680	38,661	4,605,842	684,554	2,900,045	632,680	388,563	1,942,185	29.7%
配賦先	2004	工事その8	2,410,000	1,136,657	543,000	350,145	120,000	123,512	340,651	184,286	75,748	68,217	12,400	1,477,308	727,286	425,893	188,217	135,912	932,692	38.7%
配賦先	2005	工事その9	6,700,000	3,921,478	401,360	2,113,224	908,600	498,294	1,175,251	635,789	261,332	235,348	42,782	5,096,729	1,037,149	2,374,556	1,143,948	541,076	1,603,271	23.9%
配賦先	2006	工事その10	1,909,127	1,218,124	8,000	649,838	0	560,286	365,067	197,494	81,177	73,106	13,289	1,583,191	205,494	731,015	73,106	573,575	325,936	17.1%
配賦先	2007	工事その11	8,130,000	5,430,015	0	1,059,785	3,563,400	806,830	1,627,353	880,368	361,862	325,883	59,239	7,057,368	880,368	1,421,647	3,889,283	866,069	1,072,632	13.2%
配賦先	2011	工事その12	2,479,091	1,822,391	937,891	674,500	0	210,000	546,163	295,464	121,446	109,371	19,882	2,368,554	1,233,355	795,946	109,371	229,882	110,537	4.5%
配賦先	2012	工事その13	1,030,000	670,254	36,880	624,647	0	8,727	200,872	108,668	44,666	40,225	7,312	871,126	145,548	669,313	40,225	16,039	158,874	15.4%

- ①は、配賦処理の条件が表示されています。  
 ③は、配賦元の原価です。会計ソフトで逆仕訳にて相殺します。  
 ④は、配賦基準に則って自動計算された配賦額です。会計ソフトで工事ごとに仕訳入力します。  
 ④は、配賦基準に則って自動計算されていますが、赤枠の中で手入力が出来ます。  
 ②は、④の赤枠内を手入力した結果差額が表示されます。シミュレーションした時は②がすべて"0"になるようにして下さい。

## 参考

「直接原価(A)」は、会計ソフトで入力した元々のデータ(金額)です。

「配賦原価(B)」は、配賦元工事原価を指定した基準で按分した結果です。

「合計(A+B)」は、配賦後の新たな原価です。

「工事粗利額」は、原価配賦後の粗利額です。

「粗利率」は、原価配賦後の粗利率です。